

【緊急時の対応】（例）

① 体位変換に注意して安静にする

●ぐったりしている
意識がもうろうとしている場合



※血圧が低下している場合が多いので仰向けに寝かせ、足を15～30cm高くする。

●吐き気や嘔吐がある場合



※嘔吐したものによる窒息を防ぐため体と顔を横に向けろ。

●呼吸が苦しい場合



※呼吸を楽にするために上半身を起こし後ろに寄りかからせる。

② 応援を呼ぶ+救急車を要請（119番通報）

周囲の児童生徒や教職員を通じて、管理職や養護教諭など、できるだけ多くの先生に協力を要請する。

（第一発見者は、アナフィラキシーを起こしている児童生徒の側を離れない。）

③ 緊急性が高いアレルギー症状があるから5分以内に判断する

下表の内、1つでも当てはまる



緊急性が高いと判断

消化器の症状	・繰り返して吐き続ける	・持続する強い(かまんできない)おなかの痛み
呼吸器の症状	・のどや胸が締め付けられる ・持続する強い咳き込み	・声がかすれる ・ゼーゼーする呼吸 ・犬が吠えるような咳 ・息がしにくい
全身の症状	・唇や爪が青白い ・意識がもうろうとしている	・脈を触れにくい・不規則 ・ぐったりしている ・尿や便を漏らす

日本小児アレルギー学会作成

○ 医師からアドレナリン自己注射薬を処方されている場合は、ただちに使用する。

○ 反応がなく、呼吸がなければ心肺蘇生を行いAEDを使用する。

緊急性が高ければ

「役割分担(チームワーク)」が大切！

【準備】

- ・ 緊急時の対応の準備
- ・ アドレナリン自己注射薬、緊急時使用薬
- ・ A E Dの準備

【連絡】

- ・ 救急車の要請
- ・ 管理職を呼ぶ
- ・ 保護者への連絡

声をかけ
あって！

【記録】

- ・ 観察記録（時系列に記録）
- ・ 内服薬を飲んだ時間
- ・ アドレナリン自己注射薬を使用した時間

【その他】

- ・ 他の児童生徒への対応
- ・ 救急車の誘導

※該当の児童生徒を保健室へ移動する場合は、担架を使用するか水平に抱いて移動する。

移動が望ましくない場合は、周囲の児童生徒を別の教室へ移動させる。

【記録様式】（例）

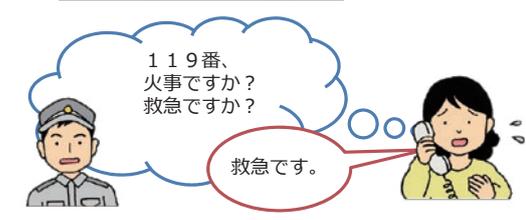
緊急対応経過記録表

記載者名（ ）

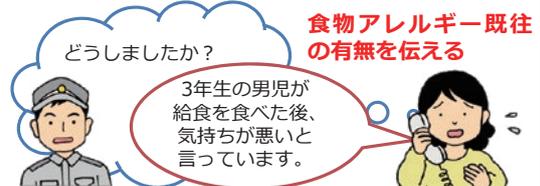
1	摂取した食物の種類と摂取時間		令和 年 月 日（ ） 時 分
2	発生した症状の種類と発現時間		令和 年 月 日（ ） 時 分
3	使用した薬剤の種類と処置時間		令和 年 月 日（ ） 時 分
4	保護者へ連絡	時 分	【確認された症状】
5	主治医へ連絡	時 分	
6	救急車要請	時 分	
7	救急車発車	時 分	
8	救急車到着	時 分	搬送先医療機関
その他			

救急要請(119番通報)のポイント

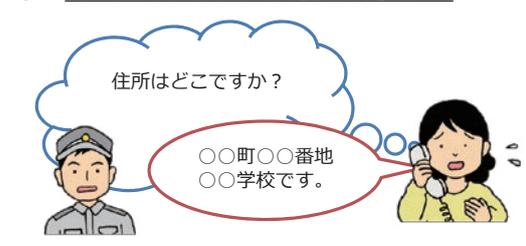
① 救急であることを伝える



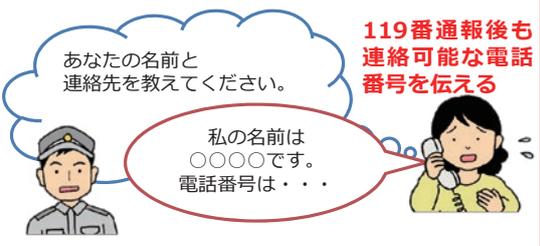
③ 「いつ、だれが、どうして、現在どのような状態なのか」を分かる範囲で伝える



② 救急車にきてほしい住所を伝える



④ 通報している人の氏名と連絡先を伝える



※ 救急隊から、その後の状態確認などのため、電話がかかってくることもある

- ・ 通報時に伝えた連絡先の電話は、常につながるようにしておく
- ・ 必要に応じて、救急隊が到着するまでの応急手当の方法を聞く

文部科学省・(公財)日本学校保健会
東京都：「食物アレルギー緊急時対応マニュアル」一部改変し、引用

エピペン®の使い方

【エピペン®の使い方—アナフィラキシーがあらわれたら—】

STEP 1 準備

携帯用ケースのカバーキャップを指で開け、エピペン®を取り出します。オレンジ色のニードル(針)カバーを下に向けて、エピペン®のまん中を利き手でしっかりと握り、もう片方の手で青色の安全キャップを外し、ロックを解除します。



STEP 2 注射

エピペン®を太ももの前外側に垂直になるようにし、オレンジ色のニードル(針)カバーの先端を「カチッ」と音がするまで強く押し付けます。太ももに押し付けたまま数秒間待ちます。エピペン®を太ももから抜き取ります。



STEP 3 確認

注射後、オレンジ色のニードル(針)カバーが伸びているかどうかを確認します。ニードル(針)カバーが伸びていれば注射は完了です(針はニードルカバー内にあります)。



STEP 4 片付け

使用済みのエピペン®は、オレンジ色のニードル(針)カバー側から携帯用ケースに戻します。



★誤注射を避けるための正しい持ち方

- オレンジ色のニードル(針)カバーの先端に指などを押し当てると、針が出て危険です。絶対に行わないでください。
- 危険ですので絶対に分解しないでください。
- もしも、誤ったところにエピペン®を使用してしまったら、直ちに最寄りの医療機関を受診してください。



マイランEPD合同会社 エピペンサイトからの引用